

2026年度 市道峰の原線 配水管布設替工事

数 量 計 算 書

《 当 初 》

土工数量計算書(GX型)

布設替

《 当 初 》

工事名	2026年度 市道峰の原線 配水管布設替工事
場 所	須坂市大字仁礼(峰の原高原)

管径 150 mm用

				単位	備考					合 計	
場 所						市道					
配管土工延長				m		225				225	
接続箇所数				箇所	0.50m/箇所						
控 除	仕切弁(きょう)設置数			基	0.3m/箇所						
	地下式消化栓(きょう)設置数			基	0.7m/箇所						
掘 削 延 長				m	延長＋接続箇所数－控除	225				225	
掘削幅条件				m		水道単独					
掘 削 幅				m		0.6					
土 被 り				m		1.2					
管 高				m	管外径	0.169					
掘 削 深				m	土被り＋管高	1.37					
併 設 時	併設側管径			mm							
	全体管理掘削幅			m	併設側掘削幅含						
	当該計算掘削幅			m							
舗 装 厚				m		0.10					
復 旧 厚				m		0.05					
土 工 断 面 高	埋 戻 材	砕 石 類		m	土被り-0.1m-復旧厚	1.05					
		山 ズ リ		m	土被り-0.1m-復旧厚						
		発 生 土		m	土被り-0.1m-復旧厚						
	管 保 護	砂		m	管高＋0.1m	0.27					
		砕 石 類		m	管高＋0.1m						
掘 削 量				m3		171.5				172	
埋 戻 土 量	砕 石 類			m3		141.8				142	
	山 ズ リ			m3							
	発 生 土			m3							
管 保 護	砂			m3		31.4				31	
	砕 石 類			m3							
残 土 処 理				m3		171.5				172	
埋 設 シ ー ト				m		225.0				225	
舗 装 切 断				m		450.0				450	

掘削：掘削深×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
埋戻土量：埋め戻し材土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
管保護土量：(管保護土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)-管高^2×3.14/4)×掘削延長
残土処理：掘削量－発生土／0.9＝発生土埋戻時
掘削量＝砕石類及び山ズリ埋戻時
埋設シート：土工延長＋接続箇所数×0.5m
舗装切断：

管切断	
既設管切断(接続箇所)	箇所
新規配管切断	箇所
計	箇所

当初

当初